

さりげなく、ともに生きる！！
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



「社協だより」は共同募金の
配分金で発行されています。



2023年7月号 No.313

発行人・濱 克典

編集・社会福祉法人

下諏訪社会福祉協議会

社協事業のご理解と会費のお願い

町民の皆さまには、社会福祉協議会に対し、常日頃からご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

社会福祉協議会は、住民の皆様
の福祉問題に対し、行政・民間の
各種機関・団体とのネットワーク
化を図り、問題の解決に取り組ん
でいる団体です。

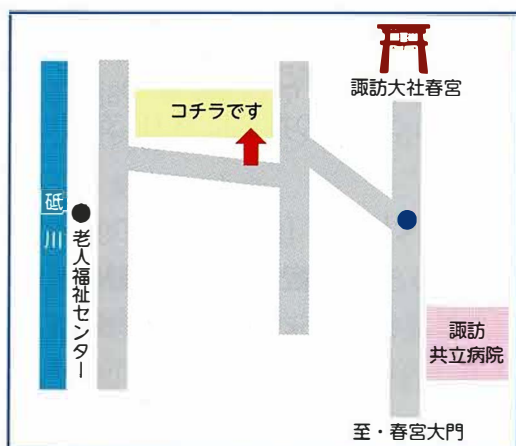
昨今、一人暮らしや高齢者世帯
の増加、生活困窮などの社会問題
が増加している中、「さりげなく、
ともに生きる！『おもいやりの町、
しもすわ』をめざして。」をテーマ
に、住民の皆様と協力、連携しな
がら、各種事業に取り組んでおり
ます。

例年七月に、町民の皆様に社協
会費をお願いしております。

「社協会費」は、昭和五十一年に、
より社協が地域に寄り添って福祉
を進めていくため、区長会や地域
の様々な団体のご尽力のもと、社
会福祉法人となった時から、下諏
訪町民と会社・事業所の皆様を
会員としてご協力いただいており
ます。

会費の金額は、平成七年度の地
域懇談会で議論していただき、現
在の金額になりました。

経済情勢が厳しい今日ではあり
ますが、社協の活動をご理解いた
だき、ご協力をお願い申し上げま
す。



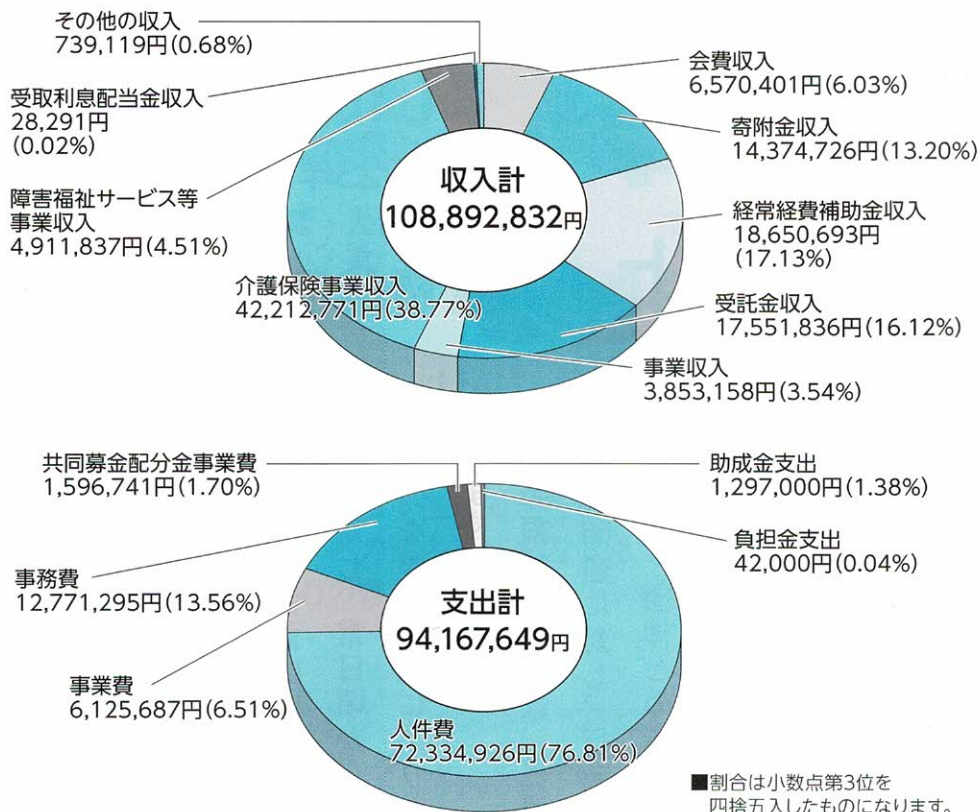
社会福祉協議会（通称：社協）では、
地域の福祉問題やボランティアのこ
となど、様々なご相談に応じています。
お気軽にお立ち寄りください。



社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会
所在地：下諏訪町162番地4（砥川住宅1階）
TEL：27-7396

令和4年度 社会福祉事業会計収支状況

令和5年6月2日の理事会及び6月22日の評議員会で承認された社会福祉事業会計の令和4年度決算です。



ご協力ありがとうございました

●コロナ禍にできることを模索しての企画

事業の休止が続くコロナ禍でも、気分転換や生きがいづくりにつながる企画として、昨年度に引き続き「おりづるチャレンジ」を実施し、多くの皆様にご参加いただきました。

●にここ談笑会

「にここ昼食会」に代わり、コロナ禍以降、飲食を伴わない“会話のみ”の「にここ談笑会」として実施してきました。町内8会場で開催し、延べ307人の参加がありました。

●ふれあいいきいきサロン

地域のボランティアさん主体で、町内8会場で実施しています。コロナ禍以降休止のままの会場もありますが、時短や距離の確保などの感染対策を講じて実施してきました。延べ384人の参加がありました。

●生活困窮者援助食糧支援事業

コロナ禍等で収入が減少し食事に困っている方に、地域の皆様からご寄付いただいた食品や生活用品を延べ108人に支援しました。

●ひとり親家庭応援事業

ひとり親家庭を対象に、親子の思い出づくりや親同士の交流の場づくりをしています。コロナ禍で難しい中での実施でしたが、工作講座やバスハイクなどを行いました。

●生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金は、生活にお困りの方を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の推進を図ることを目的とした貸付制度です。実施主体は長野県社会福祉協議会、下諏訪町社協が窓口として実施しております。

●社会福祉普及校指定事業

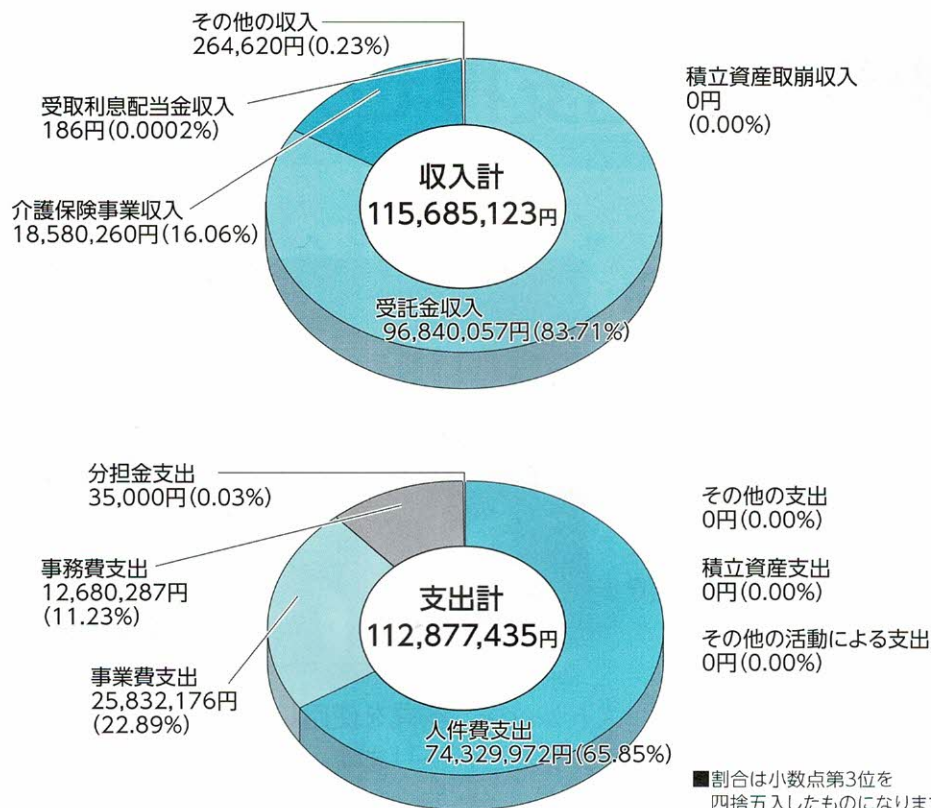
町内6校を社会福祉普及校に指定して、各校の児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、「思いやり」「やさしさ」を培う学習の推進に協力・支援しています。

●買い物ばす・湯めぐりばす

買い物にお困りの方を対象とした「買い物ばす」、町内の公衆浴場を巡る「湯めぐりばす」を、実施しています。買い物ばすは延べ820人、湯めぐりばすは延べ326人の参加がありました。

令和4年度 公益事業会計収支状況

令和5年6月2日の理事会及び6月22日の評議員会で承認された公益事業会計（地域包括支援センター）の令和4年度決算です。



令和4年度事業報告（一部抜粋）

●地域包括支援センター事業（町受託事業）

【介護予防ケアマネジメント】

町内の要支援1・2の認定をお持ちの方及び事業対象者の方のケアプランを、延べ332件作成しました。

【総合相談・権利擁護相談】

生活の困りごとをはじめ、虐待や成年後見などの相談等、延べ702件に対応しました。

【認知症初期集中支援事業】

サポート医の協力で、延べ145人の相談に対応しました。ものわすれ相談会を開催しました。

【地域個別ケア会議】

個別の事例を通して、誰もが安心して暮らし続けるために、地域の課題等を、地域の方や専門職で話し合いました。

【包括的・継続的ケアマネジメント】

町内のケアマネジャーを中心に年11回の研究会を実施しました。

【一般介護予防事業】

・一般介護予防教室

運動機能向上・栄養改善など介護状態にならないための予防教室を町内外6施設で実施し延べ3623人が参加しました。

・楽楽ウォッチ（無線活動量計）

販売、企画、スポット開設を行い、49人に販売しました。

●生活支援体制整備事業（町受託事業）

子どもから高齢者まで、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、生活支援体制の充実・強化を目指して、支え合い活動を推進していきます。支え合い活動の担い手を養成する講座や、地域の課題や情報を共有して話し合う場「協議体」を開催しています。

また、下諏訪町の支え合い活動の紹介冊子「おたがいさま」を発行しています。

地域での助け合い活動を推進する「ご近所の輪事業」では、支援を必要とする人と支援ができる人をマッチングし、ゴミ出し・雪かきなどの支援をしました。

●認知症地域支援・ケア向上推進事業（町受託事業）

認知症の方とその家族を支える仕組みを、地域のみなさまとともにつくっていく事業です。認知症であっても住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域づくりを目指しています。「地域支援推進員」が活動しています。

下諏訪町地域包括支援センター

一般介護予防教室のご紹介

一般介護予防教室とは…

下諏訪町在住の65歳以上の方を対象に、生きがい・役割を持って生活できることを目的とし、運動などの機会を定期的に持つことで体力や気力の維持向上を図ることができる教室です。

内容は各教室により、生活習慣アドバイス、ストレッチ、器具を使用した有酸素運動、筋肉トレーニング、プールでの体操、ウォーキングなどがあります。



共立 教室の様子



グレイスフル
プールの様子



「5つの風船バレー」も楽しんで身体を動かすことができました。

陽だまり横丁 参加者



仲間の方と楽しく話しながら運動できました。

AFAS マシン 参加者

中山道を歩いた時、普段歩かない道や、路地から路地へ続く道があり、飽きることなく楽しかった。最後までついていけそうです。

カーサ 歴史健康サロン 参加者



**今年度 後期の教室の募集については
8月初旬に回覧や新聞でお知らせいたします。
(AFAS、グレイスフル、湖畔病院、陽だまり横丁)**

下諏訪町地域包括支援センター
☎：26-3377 FAX：26-3322